

MIDLAND



BT X2 PRO S

- 価格:2万7500円(シングル) / 4万9500円(ツイン)
- 最大通話人数:4人(タンデムライダーを含めると8人)
- 最大通信距離:1200m
- 連続使用時間:20時間
- IPX6準拠
- 高音質HI-FIスピーカー搭載



マスツーもソロツーもどちらも楽しみたい

ワガママライダーの満足度NO.1



求めやすい価格ながらフルフェイス/オープンフェイス用2種類のマイクがセット



※シングルパックの同梱品

●BT X2プロSは、フルフェイスヘルメット用のワイヤーマイクと、オープンフェイス用のアームマイクを同梱。ヘルメットを買い替えてもマイクを追加購入することなく使い続けられるのは有り難い

ながら運転!?を可能にする“デュアルコア”搭載。だから楽しい!

音楽を聴きながら通話



ナビ音声を共有しながら通話



デバイスの音声を聴きながら別のデバイス音声も聴ける



●2基のBluetoothステップセットにより2つのA2DP (Advanced Audio Distribution Profile) 機器を同時接続でき、音楽を楽しみながらインカム通話をしたり、音楽とナビ音声を同時に聞くことが可能だ。また、グループ通話のパブリックモードではナビの音声案内を仲間と共有できるなど、わがままなライダーの要望をかなえてくれる

楽しさを広げるデュアルコア

ミッドブランドのミドルクラス機、BT X2プロSをお薦めする理由は、クラスを超えたエントリーインメント性の高さにある。通信品質のいい音楽再生用Bluetoothワイヤードバイパスを使ってBluetoothワイヤードバイパス機器を2回線同時接続できるため、インカムで通話しながらバックグラウンドで音楽を聴ける「ステレオブレンド」機能に加え、ソロツーリングであれば音楽とナビの音声案内を同時に聞くことも可能なのだ。これらは賢沢にも2つのBluetoothステップセットを搭載したことで実現できたもの。最長1200mの通信距離、最

大8人(ライダー4人+パッセンジャー4人)の通話人数など基本性能も不足なし。もちろん、他社のBluetoothワイヤードバイパスインカムとも接続可能だ。Nd Hi-Fiスピーカーや独自の高性能ノイズキャンセリング技術「MWe」による上位機種ゆずりの高音質も魅力。インカムの相談を受けたとき、マスツーリングが多い人なら最上位モデルを薦めるが、ふだんはソロ、ときどき仲間というライダーにとってフラッグシップ機は高価なうえにオーバースペックになりやすい。しかし、少し前の上位機並みの性能を備えつつ価格を抑えたBT X2プロSなら、多くの人に自信を持って薦められる。